夕刊 常磐毎日
発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
(電代表) 2104—2105番

高専校問題
古い施設は物いうが
楽観は許されず
やや優位で二年越四ツ巴戦

平市に高専校を誘致する問題は、旧年から新年に持ちこした。同校誘致は平市のみでなく本県にとつての重大な問題だつた。最初の文部省の要求案が、予算編成で大蔵省から枠が縮められ ほぼ平市に内定されていたがぐらついて、年内決定が見送られたかたちとなつた。その間なかば断念されていた。青森、宮城県が必死の誘致運動を展開している。それに山形県が追込みをかけて割り込んできたので、政治的な争奪戦が東北だけでも四巴戦となつている。そこで新年早々東京の情報をさぐつて見た。

本社=地元では平市が六校の内に指定されている。決定したとまで報じられたかと思うと、なかなか容易でないと付け加えている。その後の情勢はどうなのか。

城山=平が有力なことは事実だが無条件で有力となつているのではない。地元でもよく知つているとおり、最初四校だけ大学に併設することに決定された訳だそれから問題になつた。工高専校誘致に各予定地ではもつと初年度に増設すべきだと、水田大蔵大臣に強硬折衝をはじめた結果、残る十校の予定地をそのまま文部省から出されても大蔵省では予算を全部につけるわけにはゆかない。予定校に順位さえつければ、いま一校の新設予算を支出するということになつたのだ。

本社=その一校に平を有力化したわけか。

城山=そのとおりだ。東北では青森が一時あきらめていたが今回は強腰になつている。池田首相佐藤通産が腰抱きを始めたようだ。宮城の名取りは上層部が断念していたが、それには今回発表の限りでない事情があり完全放棄の姿だつた。ところが地元民の盛りあがりが物凄く、そこで知事や代議士らも引摺られてきたので強敵というべきだ。それに山形県では裏日本を空き屋にしていることは、政府が無責任過ぎると一枚加わつてきている。

本社=それでは振出しに戻つた競争じやないか。

城山=前より運動が激化している潜行的が表面切つての政治問題化している。

本社=それで有力〃といわれている平の条件は。

城山=そこなんだよ。文部省が新設予定に年順さえつけておけば問題にならなかつた。ただ十六校も予算要求した。全部に金はつけられない。四校だけとなつたのを六校にまで枠を広げ、更に一校となつたのだから十校の予定地のうちどれにするかに迷つた揚句、開校と同時に授業のできる施設を有る予定地が浮びあがつたわけだ。

本社=それはどこか。

城山=勿論平市だ。気の早いのは栃木県だね。建築予定地はすでに整地ずみで指定と同時に建設して、新学期に間に合わせる段取りにまでなつている。平市はそれほど頭はよくない。機を見るに敏ではないが盲ろう学校の施設がある。それが大きく物をいつている。換言すれば古い物が役に立つたというわけだ。

本社=それを一校看板ではあるまい。運動面の内容にふれてくれ。

城山=古い建物が物をいつたのじやない。物をいわしたのが政治家なんだ。今度は佐藤知事をはじめ、県議会側も本腰入れた運動だつた。十二月県議会は高専校運動に明け暮れたといつてもよかつた。鈴木(憲)土木委員長も大蔵、文部、建設省の廊下トンビに忙しがつていたね。それよりも木村代議士の動きは地元市町村にからも大きく買われは水田れたね。 そ大蔵との折衝、党関係で腕を見せたし、実力を充分に発揮していたね。

本社=他はどうか。

城山=革新系代議士はその名のとおり、この問題では有るよりは無い方がよい。在ることが邪魔になつたといつてよいくらい協力していないようだ。宏池会所属の大竹、斉藤、八田さんらは表面協力的ではあつたが、まあまあといつたところだろう。前にも述べたが、親分池田は青森に力を入れているのだから、その辺から推測すれば当らずとも遠からずだネ。何れにしても問題は悲観もできないが、楽観もできないね。五市長あたり、木村を中心に統一のとれた運動をしているようだが、もつと新鮮味を添えた手段を執る必要がありはしまいか。何れにしても八日は文部、大蔵両省の最後の話し合で正式に決るようだ。そこで木村次官もけさ(五日)郷里から急いで上京したよ。

おすすめできる
毛布と毛糸
トーア・スズラン
洋品の中野
平・2 電2053

明日のお天気

「今晩」南西のち北西の風晴時々曇で、一時俄雪

「明日」北西の風やや強く、晴時々曇り

「海上」次第に風波出るあす風波やや高い。

売上げ20億をこす
平市内商店街大当り

戦後最高の消費景気は年末年始とも依然として続き、それに近来にない好天候に恵まれるなどして平市の商店街は大黒様々だつた。関係筋が調べたところによると暮の二十日から正月三日までには約五十万人の人出で、二十億円の金が平市内に落ちたとみている。とくにデパートなどの場合は昨年売上げの五割増というから消費熱はまだ盛んである。

とくに各商店街の売り出しは金的を得て中だるみもなくお歳暮贈答品を中心に順調な売れ行きをみせ売り出し中だけでも軽く五億円を突破したとみられている。国鉄の場合をみると大みそかから正月三日までの降車客は六千四百六十二人で前年を下回り、とくに積雪、事故、満員コボレなどによる準急乗客の払い戻し額は一日平均八千円前後あつたという、このほか常磐交通では臨時増発などをして足のサービスを図つたものの乗降者があまりにも多いためさばき切れない状態だつた。

あす消防の出初式
表彰式と恒例の梯子乗りも

平消防団では六日午前六時半から恒例の出初式を挙行する。同時刻に各分団毎に集合、同七時に無火災祈願、同八時に三十メートル道路で閲団式、八時半から公会堂本館で表彰式を行なつたのち九時半から午後三時まで市内数カ所で梯子乗り、続いて三十メートル道路で演習ダルマ落しを実施する。なお公会堂での式次は次の通り。

開式の辞からはじまり団長挨拶、市長訓示、消防署長挨拶、退職団員五十五名に感謝状贈呈、永年勤続者百二十七名表彰、本期間精勤者八十名表彰、特別表彰一名、井上、関内賞二名授与、消防署関係表彰七名、退団者挨拶、受賞者答辞、来賓祝辞、閉式。

表彰者は次の通り。

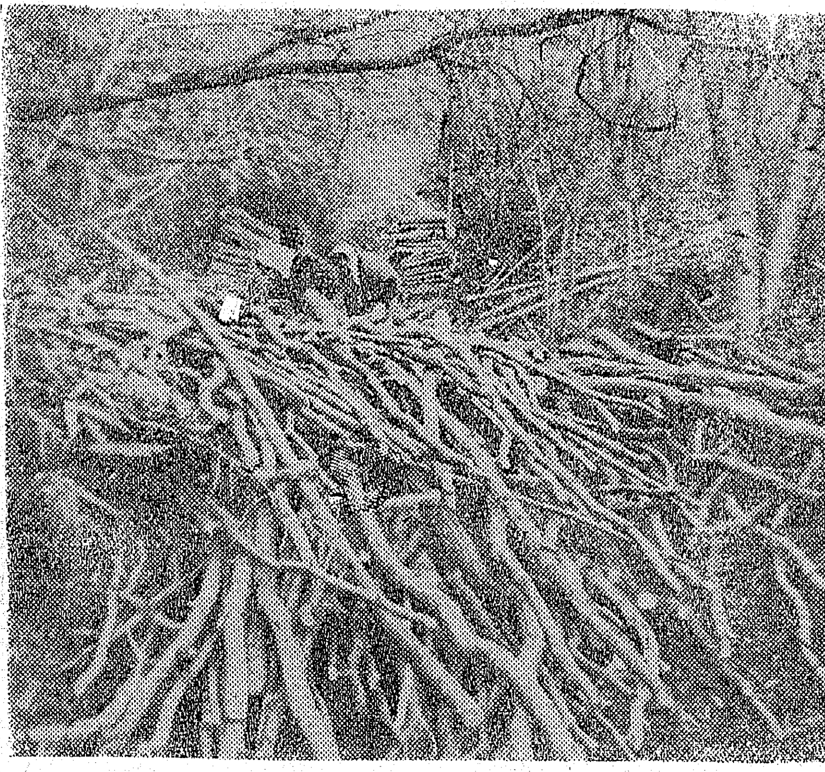
◆永年勤続者表彰=本部▽二十五年、副団長藤倉武雄、庶務部長、分団長坂野幸市、会計部長、分団長北村晴之輔、部長吉田勝彌、第一分団▽二十年=分団長鈴木勇治郎▽二十五年=消防員大方慶吉、第二分団▽十五年=副分団長星野喜四郎、第三分団▽二十年=班長仲井二郎▽三十年=班長小駒一、第四分団▽十年=消防員遠山清喜▽十五年=高萩勝、松崎金忠、大須賀英雄吉田弘文、松本信之、福田国浩上要辰雄、福田耕三、福田弘保明智義昌、川角正、吉野章一、高田正昭、矢吹昌之、鈴木新一郎、副班長新妻一郎、分団長松本都広▽二十年=消防員吉田一郎、第五分団▽十五年=消防員山崎高平、丹野正三、須藤庄尉志賀栄、大河原正盛、阿部寛嘉草野三男、五十嵐一郎、猪狩美昭、坂本富彌、北郷一己、第六分団▽十五年=班長鈴木秀太郎▽十五年=消防員佐藤孝義、鈴木秀男▽二十年班長酒井年▽二十五年=副分団長宇佐美彌、第七分団▽十年=消防員小松識、遠藤勇次、四家昭夫、鈴木好一鈴木守江、鈴木恒次、四家茂、四家正、仲山朝次郎、高木良広志賀隆一郎、鈴木善一郎、小野貞夫、山野辺豊、阿部光雄、永山一、鈴木武男、四家富蔵、比佐金次▽十五年=班長鈴木良太郎、副班長四家友二、鈴木義朗消防員鈴木笛太、鈴木三郎、吉田久近、鈴木富伊、永山善宗、大平兼次、鈴木源治、高橋誠▽二十年=副分団長遠藤仙次、班長四家義一、鈴木忠治、消防員鈴木利男、第八分団▽十年=消防員本馬昭只、矢吹清英、鈴木長幸、鈴木治郎平、国井新四郎▽二十年=副班長野口茂彌、消防員鈴木栄一▽二十五年=部長鈴木真一、第九分団▽十年=部長鈴木六郎、消防員阿部一郎矢吹家宗、坂本勝弘、木田和男▽十五年=班長矢吹正則、副班長志賀創▽二十年=副分団長矢吹利男、消防員阿部喜宗=鵜沼喜秀、第十分団▽十年=消防員猪狩幸治、馬上忠雄、猪狩清隆渡辺欣則、猪狩和夫、樫村正、片寄勝尉、大平定男、鈴木正雄馬上忠男、中根秀雄、渡辺優▽十五年=班長園部喜久弘、大木清、副班長芳賀喜一郎、松崎新妻雨胤、本栄一、松崎伯光茂、消防員片寄盛弘、渡辺一栄第十一分団▽十年=消防員小野文夫、草野西松、鈴木幸次郎、樫村光保、磯上早苗、岡田利守▽十五年=班長樫村昭次郎、鎌倉栄、草野利雄▽二十年=班長根本茂。

◆本期間精勤者表彰▽第一分団=消防員片岡昇一郎高木定、須藤昭二、吉田光雄、水井庄一、吉田清、志賀安雄、和田康雄、渡辺豊久、吉田武雄▽第二〃=消防員白土和彌、根本武、塩田義雄、三浦正澄、里見昭雄、加藤信一、遠藤栄、鈴木清、仲井正一、小菅岩吉。▽第三〃=消防員郡司長伯、池田孝、鈴木一雄、滝川新平、山崎清毅、根本忠、白土治男、武田邦夫、根本二郎。▽第四〃=消防員松崎幸一、小野清一郎、長瀬愛男、松本長雄大平義勝。▽第五〃=消防員山野辺新平、山崎高平、志賀栄、遠藤和夫、須藤喜政、猪狩徳治、高島茂。▽第六〃=消防員志賀弘之、佐藤宗松、鈴木富雄、酒井兵吾、菅波幸重、中根春義。▽第三〃=消防員遠藤滕太郎、鈴木好一、節本文博、大峰幸雄高木良広、志賀恒男、坂本文平比佐金次。▽第八〃=班長志賀諒、消防員本間源太道、津田一、鈴木富、大谷保高、箱崎滝三郎。▽第九〃=消防員若松芳巳、箱崎信雄、大友源左エ門、阿部喜宗、木田正男、坂本正光。▽第十〃=消防員松崎伯光、西山上、大楠哲夫、勝倉盛雄、鈴木正雄、新妻雨胤、渡辺一、吉田稔、笠原運雄。▽第十一〃=消防員船生栄、草野西松、新妻昭平、羽賀義直。

◆特別表彰▽第七分団消防員=仲山朝次郎。

▽井上賞、関内賞授与
井上賞=片寄周平
関内賞=近藤勝一

◆消防署関係表彰、消防署長賞
▽早期発見 一、表彰状=渡辺順一
▽勤務優秀者 二、感謝状=消防士高野欣也
▽消防協力者=平市田町十七金子圭助、平市字旧城跡二〇篠田富蔵
▽優良火防組=第二十六班長阿部隆幸、新川町十八吉野よしえ
▽消防協力者=丸丹タクシー江戸啓。



閻魔帖

年が改つて明るい楽しい三十七年を、張り切つて暮らそう心に契つていた、昨日はご用始めで予期とおり張り切つて仕事に取りかかろうとしていたとたんに火事だ、風はなし一棟半焼で消し止めたのでやれやれと思つたのもつかの間、こんどは市内目抜きの建物密集街に火の手があがつた、つづいて山火事と五時間に三件の火災が発生した

▼▼内郷市や大事に至らず消し止めたのを併せると元旦から四日間に六件となつている。これでは一日平均一件半だ、ご用始めから張り切つたのは消防機関で、一般市民は松の内から火事恐怖病に襲われてしまつた。平和な郷土を築く白星はいくら点数をあげてもよいが、火災や交通事故の黒星だけは絶対あげたくない。

▼▼原因はそれぞれの機関で調べているが、朝の空家の二階から火の手のあがるのは子供の火遊びではないかと見られている子供に兇器や火器を持たせぬよう一段の配慮も必要である、と同時に空家に人の出入れできるようになつていたことも間違いを生んだ原因ではなかつたか、人が住んでいなければ 厳重な管理を行なうべきではなかつたか。

▼▼製麺工場の出火の原因は工場煙突の過熱ではないかと見られている。前日も火災を起しそうになつて消し止め、近所の人々が注意をしようと思つていた矢先のできごとであつたそうだなぜ完全措置を怠つていたのだろう、共有林の火災[illegible]ところから煙は立た[illegible]で、狩猟家が大勢狩[illegible]つていたといわれ、[illegible]の不始末ともみられ[illegible]

▼▼原因が判断して[illegible]も火事になつたこと[illegible]ある。一日に二、五[illegible]があつたとしたら、[illegible]宅を新築しても追い[illegible]ろう、住宅難を解消[illegible]ではない、焼熱地獄[illegible]ることになる、それ[illegible]い、火災保険料率も[illegible]だろうし、種々な面[illegible]民の名誉や利益とは[illegible]

▼▼この不名誉の火災[illegible]るために、市当局は更に一層防火運動を展開しなくてはならな[illegible]

無火災運動起せ
町内会単位に話合つて

ハイヤーの乗客から強奪
三人組の二人を逮捕 磐城

磐城市で三人組がハイヤーの乗客をおどかして現金などを強奪、二人が逮捕と参考人、一人が指名手配された事件が発生した。

四日午後一時ごろ同市の小名浜タクシー江名営業所の野村光治運転手(三三)が市内向畑漁夫木村重成さん(三二)を乗せ、江名に向う途中、三人の若者がハイヤーを停めて無理に乗り込み、下神白農業倉庫前で木村さんにインネンをつけた。このため木村さんはドアを開けて飛び出したところ、三人はさらに運転手をおどし車を運行させ木村さんを追跡して現金一万七千円、ジャンパー千五百円、時計七千円相当などを強奪した。

届け出を受けた磐城署は同市江名の工員吉原国夫(二二)を強盗容疑で逮捕、同字岸浦の工員国井一夫(三二)を参考人として取調べる一方、佐藤豊(二〇)を指名手配した。

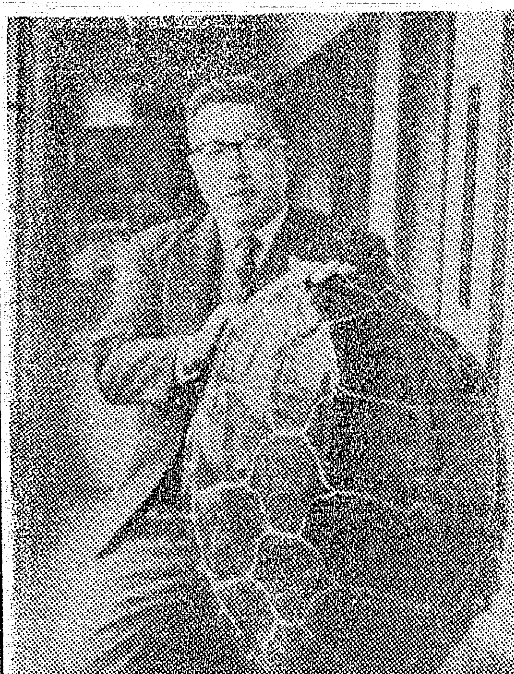
漁村団体で発表会
十日平公会堂に開く

県、県漁協組主催の第六回漁村青壮年婦人グループ活動実績発表大会は十日午前十時から平市公会堂で開く。参集者は漁協青年婦人、水産加工関係グループ、小舟組合などで、まず県水試職員から❶先進地視察報告(兵庫県下漁数網漁法)❷小名浜湾での外海のり養殖試験報告❸ワカメの処理加工試験報告などがあつたあと❶水産業の技術改良❷水産業の経営❸漁村生活改善❹グループ活動の運動❺海難防止などの研究発表がある。

スミ焼き
川前村の素描

こがらしが山奥の深い沢をなでてゆく。朝は霜、日中は雪片が太陽に光つてチラチラ舞いおちる。この山奥では今、炭焼きに原木の伐採や調整に余念がない。窯がまに納める作業も生産倍増の波にのつて正月休みどころではない。

大カメと珍しい貝
トンガから木村次官へ



昨年六月南方の漁場基地[illegible]べく夢の国〃トンガ王国[illegible]任務を帯びて出発した四[illegible]木村守江代議士は約五十[illegible]コウラが年始早々自宅(四倉)に到着〃正月早々カメが贈られるとは縁起が良い〃と木村代議士はじめ家族らが喜んでいる。

この大カメは南方海上に住んでおり、大きさが直径八十センチのコウラのもの。このほか日本では見られないめずらしい貝類四十種類も記念として贈られ来客を喜ばせている。木村代議士は近く郷土の小、中学校にこのめずらしい貝を寄贈することになつている。

(写真は贈られたコウラ)

自民県連で選対会議開く

[illegible]

バスにダンプ衝突
乗客無事、操従を誤り

[illegible]

四万円をスラれる
平駅で列車を待合中

四日午後五[illegible]石字西川三[illegible]四は常磐線[illegible]を勿来市錦[illegible]行くため、[illegible]ズボン右尻[illegible]た現金四万[illegible]布をずり取[illegible]に届けた。

三輪にはねられて重傷

四日午後四[illegible]内県道を歩[illegible]沢治夫さん[illegible]市古港の日[illegible]の運転する[illegible]れ、顔、腰[illegible]を負つた。

手形二十八億円を越す
交換所12月調

平手形交換[illegible]の交換高は[illegible]千九百四十[illegible]六億七千四[illegible]三年十一月[illegible]した。不渡[illegible]たが、これ[illegible]る。

水産振興センター建設

[illegible]

青果市況
（単位十貫当り円）五日

[illegible]

募集
新聞配達員多数
☆希望者は本社まで
常磐毎日新聞社
平市田町 電話2104・2105

ポンプと水道工事
[illegible]
山崎

株式会社 萬屋商店
募集
女子事務員 一名
運転手(大型小型)各三名
青果市場
平市正内町 TEL2273

外科
整形外科
入院随時
諸橋医院
諸橋源二
菊池 弥
[illegible]

マルシチ醤油
お食事がおいしくマルシチ!!
一・八リットル
▽お求めは有名店で
[illegible]

内科
小児科
後藤医院
後藤全久
[illegible]

お正月の家庭風呂には
楽しく沸せる
大黒風呂釜
(10年保証付)
■湯沸上り時間
大型 18分—20分 タイル25分—30分
中型 25分—30分 タイル40分
小型 35分—40分
本舗 大黒釜
渡辺工業所
正月町19 電4583

江戸前
上喧
太郎寿司
出前・折詰・迅速調達
[illegible]

皮膚科
性病科
矢吹医院
[illegible]

趣味の本鼈甲
眼鏡装身具
アクセサリー
ラツキースタンプ加盟店
めがねの松本
平市2丁目 電3851

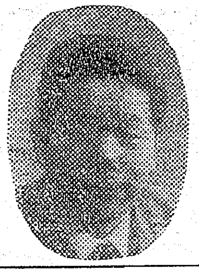
プロパンのことなら何でも御相談下さい
電四六三九
平市正月町
平酸素

公認
不動産売買・仲介評価貸家斡旋
平宅地建物取引所
[illegible]

年頭の抱負

初春に当って

常磐市長　磯野清治



新らしき年を迎えるにあたり、市民各位とともにお祝い申しあげます。不肖、前年五月の改選期に際し、全市民の絶大なる御支援をたまわり再選の栄をいただき、通算五年間、市政の重職にたずさわつて参りました。ふり返つて、市民各位の御期待にこたえる市政を十二分に果し得なかつた点の多くありましたこと、まことに汗顔の至りでございます。しかし市民各位の蔭に、陽にのお力添えで少しずつでも前進して参りましたこと感謝にたえません。

昨年秋以来よりの経済界の情勢を推移いたしますと、本年上半期までにおける経済界は必ずしも楽観を許さない情況にあります。とくに中小企業者にとつての影響は甚大なるものがあると予想されます一方石炭業界の事態はさらに深刻化するものがあろう、われわれは昨年来石炭産業安定化の施策の確立を、政府当局に対し要請しておりますが、本年はこれらの安定化の市政を主軸として強力に進めてゆきたい決意をかためております。これと併行して、温泉利用による観光都市の建設、工場誘致の実現を期し、市民生活の安定化に力を尽したい。議会との協力、あわせて、さらに力強い市民各位の御支援をお願いして年頭のことばといたします。

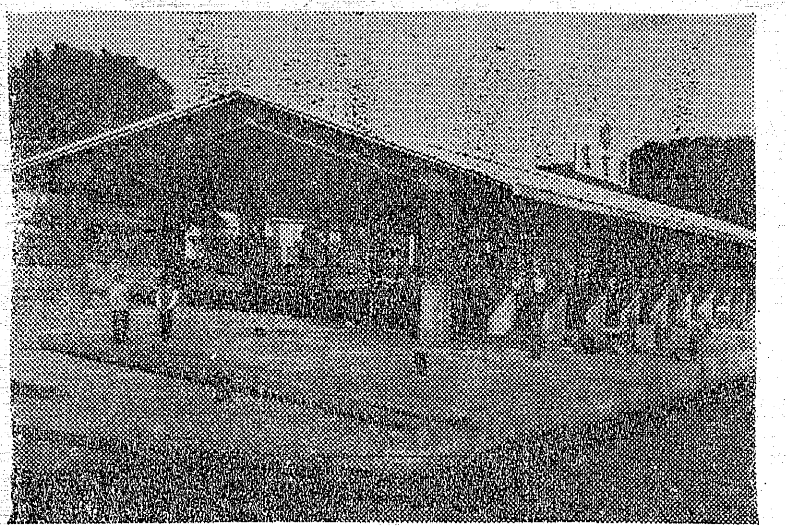
年頭、感あり

福島県石城事務所長　馬目俊次

躍進する常磐の天地に、また新しい年が訪れました。誠におめでとうございます。皆さんの御多幸と御繁栄を心から祈つてやみません。私たちの郷土を、明るい住み良い、豊かな地域にすること、平和な社会に作り上げること、このような理想郷を建設するために、今まで、それぞれの立場で努力してきたし、これからも更に意欲を燃やし、総力を結集して事にあたり、問題を解決してゆかなければ、ならないことは誰もがわかつていることなのだが、渾然一体の姿だとはつきりいいきれないものを感じているのは、ひとり私だけであろうか。

地域を繁栄させるための共通の施策を国や県に働きかけて積極的に実施してもらうために力を結集してあたることが先ず大切なことなのだが、実際は自らの置かれているポストにとらわれたり、狭い行政区域の中で物を考えるあまり、必要以上に問題をこじらせ、地域の足並を弱めるという全く逆なる結果を招くおそれが出てきては、地域振興の速度をおくらせるだけだと思います。

昭和三十七年の年頭にあたつてお互に謙虚な気持で過去を省み、希望にみちたこの年には、大きな視野に立つて協力し行動することを強く誓いあつて進みたいものである。



江名の魚市場完成

六日公民館で祝賀会

磐城市江名港に新設魚市場がこのほど完成この祝賀式は来る六日午後一時から江名公民館で挙行するこの魚市場は地元の要請により県道に添つた港長百五十米巾四十米の海面を埋立て造成されたのであり、その上家は延長百三十米、巾二十一米上家だけでも二千七百万円を投じ完成した豪華な建物である。

（写真＝完成した江名港新設魚市場）

あす各地で消防出初式

勿来市消防出初式は六日午前九時から錦中学校庭で行なう。

×　×

四倉町出初式は六日午前九時半から四倉小校で、十五年以上勤続団員の表彰式を行なう。

×　×

内郷市では午前八時から市内綴町八坂神社で鎮火祈願を行ない、あと消防車を連ね市内パレードを行なう。

×　×

磐城市は六日午前六時、小名浜第一小校に団員一千五百名が集合、三代消防長の閲だん式を行なう。

救命艇の基地

飛行練習事故発生に備え小名浜港に新設

磐城市の三崎海岸に建設を進めている海上自衛隊小名浜連絡所が三月末には完成する。連絡所は宇都宮矢本（宮城）両航空団の飛行練習に備え、事故発生のときに出動する救命艇基地、十二、三人の隊員が常駐、一般海難事故にも協力する。建物は百十平方米のブロック建て平屋と燃料倉庫など二棟で、工費は四百四十七万円。なお配備される艇は五十トン、二十三ノットの高速艇で関東北では横須賀と渡波（宮城）について三番目のものとなる。

写真を通し郷土の紹介

写真作ク決める

磐城市小名浜写真作家クラブ総会はこのほど開き、郷土産業の紹介などで活躍することを申し合わせ次の役員を選んだ。

▽会長＝草野日出雄（小名浜工機）▽事務局長＝小笠原恒雄（日本水素）▽幹事＝比佐不二夫（市役所）伊丹田直一（保健所）

勤務、技術の優良者表彰

小名浜工機で

磐城市の小名浜工機ではこのほど勤務成績、技術のすぐれた従業員六人と精勤社員二十八人を表彰した。優秀成績者次のとおり。

武田好夫（製缶）竹村常作（同）木曽巳（同）佐藤正英（同）小松武次郎（同）上遠野光伊（倉庫）

新年初の碁 将棋会

斎藤、鈴木優勝

平将棋碁楽会ではこのほど新年始めの碁会を開いた。成績は次の通り（将棋会）

▼A組優勝斉藤孟 一位高野弘信、二位三瓶信吉、三位南啓夫、四位金沢恭一▼B組二位永井嘉、三位菊地通雄 四位鈴木昭道、（囲碁会成績）優勝鈴木文夫A組▽一位菊地保啓 二位二瓶浅之進、三位岡田信一、四位高島庸次郎、B組▽二位渡辺直也、三位松本仁一、四位鈴木市郎、なお将棋会の優勝、斉藤孟、の各氏

謹賀新年

四倉金融団

平信用金庫四倉支店
支店長　平井鉄三郎
七十七銀行四倉支店
支店長　米沢三代吉
大東相互銀行四倉支店
支店長　高野亮二
福島相互銀行四倉支店
支店長　大竹正一

謹賀新年

本年も旧年に倍し
御愛顧のほど
お願い申し上げます

三井呉服店

平市三丁目電四八二四－一五

ラジオ娯楽室

「六日」◆婦人の時間（①後1・15）野上弥生子さんにきく　野上さんは明治十八年大分県の生れ。明治四十年に処女作「縁」をホトトギスに発表してから今日まで、一筋に作家活動を続けてこられた。大正期に発表した「海神丸」、「大石良雄」、又昭和に入つてから書いた「真知子」、「迷路」などが代表作その間故野上豊一郎氏夫人として三人の子どもを立派に育てあげた。

作家を志望した動機、家庭生活と作家生活を両立させていくための苦心、又生来、平和主義者である野上さんが、戦争がおこるたびに、どのような感慨をもたれたか、そしてその作品への影響などいろいろきく。

◆邦楽文庫（①後11・30）「獅子の歌」作永井啓夫　とそ気分もまださめやらぬ耳許に流れてくる正月の音色。つめたい空気を引きさくような追羽根の音、国なまりもなつかしい三河万才の鼓、おどけた猿まわしの太鼓なかでも、ふえ太鼓も賑やかな獅子舞の囃子。かつて江戸の町々を彩つたお正月の風情、そして人気者越後獅子はどこへ去つてしまつたのだろうか。あすはもう七草で門松もとれる。

◆NHKラジオリサイタル（②後9）NHK弦楽四重奏団の室内楽メンバーは第一バイオリン・海野良夫、第二バイオリン・坂本玉明、ビオラ・奥邦夫、チエロ・堀江泰氏。①弦楽四重奏曲ハ長調K四六五「不協和音」モーツアルト作曲不協和音を随所に使用し、調的安定感を欠くところから「不協和音四重奏曲」といわれる。②弦楽四重奏曲へ長調、ラヴエル作曲、ラヴエルのエポツクを画する作品で、彼の地位を不動のものにした。一九〇四年パリの演奏会においてエーマン四重奏団の手によつて初演され、大きな反響をよびおこした。印象主義的でありきわめてじよ情的にまとめられている。

NHK第1【今晩】ラジオ福島

NHK第1	ラジオ福島
6.05 そのイスにすわれ	6.00 ジヤジヤ馬くん
30 1丁目1番地	40 初春少年民謡アルバム
7.15 ニュースハイライト	7.15 中合アワー
30 浪花演芸会	30 お楽しみ演芸館
8.00 ここはどこでしよう	8.00 素人歌合戦
30 夜のステレオ	50 うたものがたり
9.10 ニュース解説	9.00 浪曲歌合戦
25 芸能ホール	45 愛の渦潮
10.10 時の動き	10.05 連続浪曲
30 音楽のたのしみ	30 新春三橋美智也ショー
11.10 ことしの宇宙開発	11.00 陸奥間違い
30 仏と虎	30 今年の優勝はうちがもらつた

【明朝】

NHK第1	ラジオ福島
5.05 聴取者だより	5.05 今日も元気で
42 ことしの希望を聞く	45 農家の皆さんへ
6.15 村の広場	6.05 農家の手帳
30 ラジオ体操	10 今日もロビンで
7.15 県民の時間	7.15 パパいつてらつしやい
35 海外特派員報告	30 ねナイシヨだよ
8.05 名曲ピアノ協奏曲2番	8.10 ご機嫌いかが
30 小説	30 トースト冗談
9.00 外遊びの移り変り	9.00 青空番地
30 たのしい手芸	35 虹は歌う

NHK【今晩】テレビ

6.00 チロリン村とくるみの木	30 学園まえ
35 みんなの歌	8.00 文芸劇場
7.15 バス通り裏	9.00 東南アジアの自然をたずねて
	30 きようのニュース

映画欄

（平市）

◎世界館　九日迄　電二〇三六
七・一七　強くなる男
八・四〇　花の兄弟

◎ひかり座　八日迄　電三三三六
六・三〇　秘密諜報機関
八・一〇　ガン・ファイター

◎祭楽館　八日迄　電二四四〇
六・五五　札束の報酬
八・三五　もてもてもて

◎東映劇場　八日迄　電二〇六五
六・四一　威風堂々
八・二六　謎の珊瑚屋敷

◎民劇　十三日迄　電[illegible]
六・四〇　駅前弁当
八・四五　椿三十郎

◎平館　十三日迄　電[illegible]
七・三〇　ずらり俺たちゃ用心棒
八・四〇　渡り鳥北へ帰る

◎平松竹　十三日迄　電[illegible]
六・二九　ご機嫌はりきり娘
七・三六　大当り三代記
八・三六　のれんと花嫁

◎平ニュー東映　八日迄　電[illegible]
七・二九　飼育
九・〇〇　大吉ぽんのう鏡

◎三夜東映　八日迄　電二九四〇
六・三六　はだかつ子
九・〇九　荒原牧場の決斗

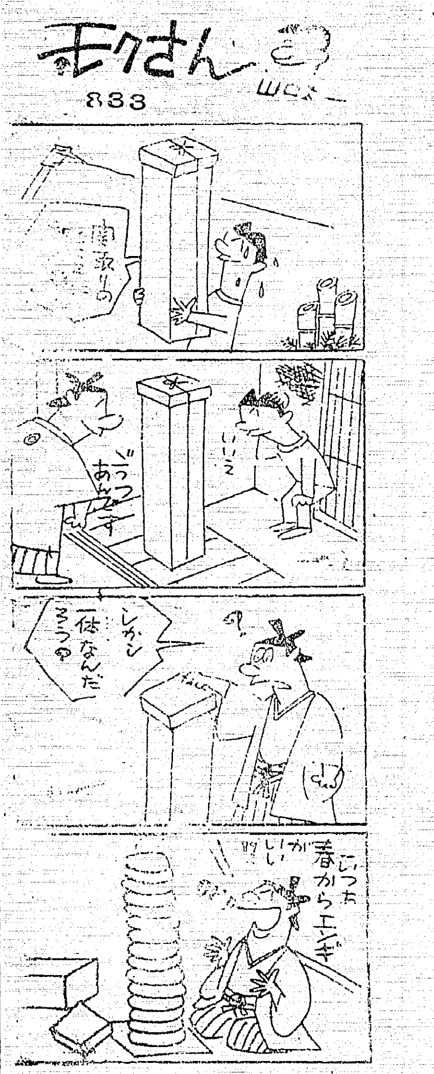
（常磐）

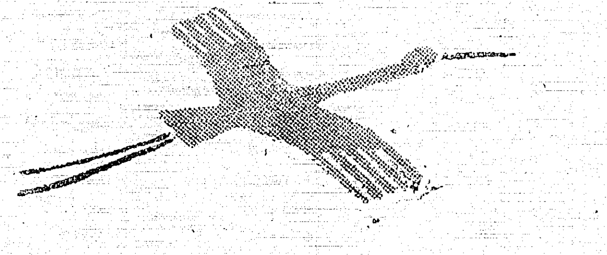
◎湯本座　八日迄
南の島に雪が降る
北海道
椿三十郎

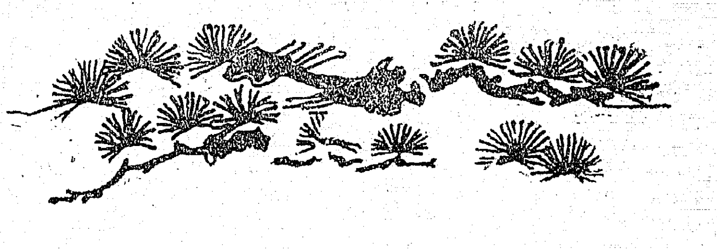
◎三函座　八日
お兄哥さんとお姐さん
大当り三代記
明日を呼ぶ港

◎常磐座　八日迄
南太平洋波高し
赤い影法師
がめつい奴は損をする

◎常磐日活　八日迄
母ちゃん海が知つてるよ
渡り鳥北へ帰る
街に気球があがる時


モクさん
833
しかし一体なんだろう?
こいつァ春からエンギがいい





謹賀新年

平市消防団
団長　岡田政次郎
副団長　藤倉武雄
〃　塩儀助
〃　片寄周平

日本石油株式会社特約店
株式会社関彰商店平支店
平市一丁目十七　電（代）四一八七
平第二給油所
平市小太郎町一　電六五八二

平遊技場組合
銀座ホール
伊東
百万弗
横綱
東京会館
アサヒ
ひばり
平ゲームセンター
大番
王将

夏井川漁業協同組合
組合長　金古政通
事務局長　荒井敬助

環境衛生同業組合
福島県クリーニング
石城支部
支部長　本村酉一
外組合員一同

平地区木材製材協同組合
理事長　佐藤福太郎
平市才槌小路　電二三六七

平木材市場
社長　佐藤福太郎
平市弓宜町　電二六四六

平林友協同組合
理事長　佐藤福太郎
副理事長　せり沢政賢
平市才槌小路　電二四六〇・二三三三

平市観光協会
会長　諸橋久太郎
副会長　大泉信雄
〃　野崎理夫
〃　山崎賢助

常磐地区観光連盟
会長　諸橋久太郎
副会長　沼田一夫
〃　磯野清治
〃　三代義勝
〃　赤津庄兵衛
〃（北茨城市長）片寄富七

東部産業株式会社
取締役社長　菊池泰二郎
平市明治町　電六五四三～四

東部建設工業株式会社
取締役社長　岡田不二
平市童子町　電三七二一・四六七六

株式会社加地和組
取締役社長　川和徳一
平市童子町　電二九七〇・二四六三

磐城土建工業株式会社
取締役社長　強口金七郎
平市小太郎町　電二一八八～九・二三〇八

堀江工業株式会社
取締役社長　長谷川常吉
平市才槌小路電三一一七～九・四〇九五

常磐交通自動車株式会社
取締役社長　野崎喜八郎
本社　平市菱川町TEL（代）3121

財団法人　石城精神医学研究所
付属新田目病院
院長　新田目五郎
本院　平市才槌小路TEL4317－8
分院　平市上荒川安草TEL4319

財団法人竹林病院
院長　竹林貞吉
本院　平市十五丁目TEL4131－2
分院　平市小太郎町TEL4133

日鉄鉱業株式会社
八茎鉱業所
西脇三樹雄
四倉町八茎字片倉TEL（山田小湊）11の甲13の甲